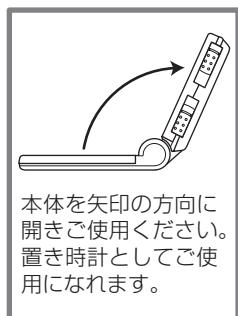


Operation Guide PQ-60

CASIO.

各部の名称と表示の見方

ご注意： 製品を、鞄等に入れて持ち運ぶ際は、必ず付属の専用ケースに入れてご使用ください。製品が不用意に開閉し破損や故障の原因となる場合がございます。

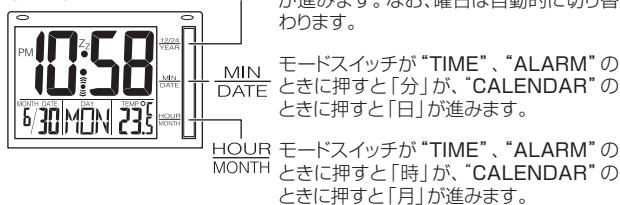


(全体図)



スヌーズ／ライトボタン
押すとライトが約3秒間点灯します。
※アラーム音が鳴っている時に押すと音が止まります。

(表面)



押すごとに12時間制表示と24時間制表示とが切り替わります。また、モードスイッチが“CALENDAR”的ときに押すと「年」が進みます。なお、曜日は自動的に切り替わります。

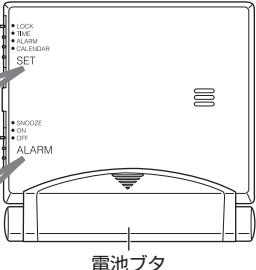
モードスイッチが“TIME”、“ALARM”的ときに押すと「分」が、「CALENDAR」のときに押すと「日」が進みます。

HOUR モードスイッチが“TIME”、“ALARM”的ときに押すと「時」が、“CALENDAR”的ときに押すと「月」が進みます。

モードスイッチ
時刻セット、アラーム時刻セットなどの状態が選べます。



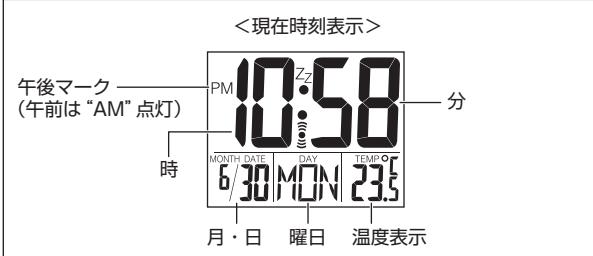
(裏面)



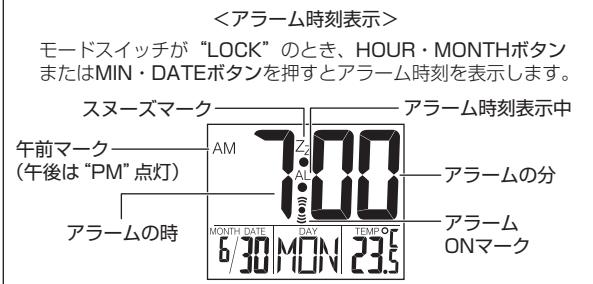
アラームスイッチ
アラームのON/OFFが選べます。



●表示の見方



<現在時刻表示>
午後マーク
(午前は“AM”点灯)
PM
10:58 分
時
MONTH DATE 6/30 DAY MON 23.5
月・日 曜日 温度表示



<アラーム時刻表示>
モードスイッチが“LOCK”的とき、HOUR・MONTHボタンまたはMIN・DATEボタンを押すとアラーム時刻を表示します。

スヌーズマーク
アラーム時刻表示中
午前マーク
(午後は“PM”点灯)
AM
7:00 アラームの分
アラームの時
MONTH DATE 6/30 DAY MON 23.5 アラーム
ONマーク

●温度表示について

温度表示は時計に内蔵されているセンサーにより、時計内部の温度を計測／表示するものです。そのため急激な変化が起きた場合、その温度を表示するまで（時計内部がその温度と同じになるまで）約30分程度かかります。なお計測機能上、本機を冷・暖房器具の送風口の近くで使用しないでください。

※ -19.5°C未満の場合、“Lo”表示、+70°Cを超えた場合、“Hi”表示となります。

※ 0°C未満、41°C以上でも、温度計測を行ないますが、本機の温度保証範囲外となります。

※ 機種により形状等が異なることがあります。

時刻・カレンダーの合わせ方

●時刻の合わせ方

(1)モードスイッチを“TIME”に合わせます。

※時・分が点滅します。



(2)HOUR・MONTHボタンを押すごとに「時」が1時間ずつ進みますので、「時」を合わせます。

※セットのとき午前（AM）／午後（PM）、24時間制表示にご注意ください。

※押し続けると早送りします。

(3)MIN・DATEボタンを押すごとに「分」が1分ずつ進みますので、「分」を合わせます。

※押し続けると早送りします。

※「分」の修正後に秒が切り捨てられ「00秒」からスタートします。

(4)モードスイッチを“LOCK”に戻します。

※時・分の点滅が止まり、時刻セット完了です。

●カレンダーの合わせ方

(1)モードスイッチを“CALENDAR”に合わせます。

※年・月・日が点滅します。



(2)HOUR・MONTHボタンを押すごとに「月」が1月ずつ進みますので、「月」を合わせます。

※押し続けると早送りします。

(3)MIN・DATEボタンを押すごとに「日」が1日ずつ進みますので、「日」を合わせます。

※押し続けると早送りします。

(4)12/24・YEARボタンを押すごとに「年」が1年ずつ進みますので、「年」を合わせます。

※年は1990～2030年までセットできます。正しく年月日をセットすると、自動的に曜日が算出されます。なお、カレンダーはうるう年および大の月、小の月を自動判別するフルオートカレンダーですので、電池交換時以外の修正は不要です。

※押し続けると早送りします。

(5)モードスイッチを“LOCK”に戻します。

※年・月・日の点滅が止まり、カレンダーセット完了です。

アラームの使い方

「アラーム時刻」をセットしておくと、毎日同じ時刻にアラーム音が鳴ります(アラーム報音するとき、はじめの約5秒間ライトが点灯します)。このアラーム音は1分間2段階で音が変わり、アラームスイッチの位置によりスヌーズアラームとして使うことができます。

●アラーム時刻の合わせ方

(1)モードスイッチを“ALARM”に合わせます。

※時・分が点滅します。



(2)HOUR・MONTHボタンを押すごとに「時」が1時間ずつ進みますので、「時」を合わせます。

※セットのとき午前(AM)／午後(PM)、24時間制表示にご注意ください。

※押し続けると早送りします。

(3)MIN・DATEボタンを押すごとに「分」が1分ずつ進みますので「分」を合わせます。

※押し続けると早送りします。

(4)モードスイッチを“LOCK”に戻します。

※時・分の点滅が止まり、アラーム時刻セット完了です。

●アラームのON／OFF設定

アラームスイッチの位置でアラームのON／OFFが選べます。

アラームスイッチ	アラームの鳴り方
OFF	セット時刻になってもアラーム音は鳴りません。
ON	セット時刻になるとアラーム音が1分間鳴ります。
SNOOZE (スヌーズ)	セット時刻になるとアラーム音が1分間鳴り、スヌーズ／ライトボタンを押して音を止めても約5分後に再びアラーム音が鳴ります。(報音中に音止めを行なうと、スヌーズ機能が継続され、何回でも繰り返し報音します) ※スヌーズ継続中はスヌーズマーク“Zz”が点滅します。

- アラーム音を一度も止めずに放置すると…
セット時刻から5分おきに3回だけアラーム音が鳴ります。
- アラーム音を一度止めて次回には止めずに放置すると…
アラーム音が鳴り終わると、スヌーズ機能が解除されます。

●鳴っているアラーム音を止めるには

- 鳴っているアラーム音を止めるには、スヌーズ／ライトボタンを押します。(スヌーズアラーム機能継続)
- スヌーズアラーム機能を解除するにはアラームスイッチを“OFF”にします。

●デモアラーム

モードスイッチが“LOCK”的ときにHOUR・MONTHボタンとMIN・DATEボタンを同時に押すと、押している間、アラーム音が鳴ります。

※このとき、表示が全て点灯します。離すと元の表示に戻ります。

電源について

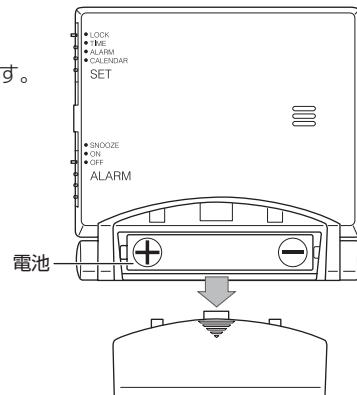
- 本機は単4形アルカリ乾電池（LR03）を1本使用します。
- 本機で指定されている電池以外は使用しないでください。
- 本機を長期間ご使用にならないときは、電池を取りはずして保管してください。

お願い

機種により付属の電池を製品に入れて出荷しております。この場合は、電池消耗を防ぐために、電池部分に「絶縁シート」をつけておりますので、ご使用の前に必ずこの「絶縁シート」を抜き取ってください。

■ 電池交換のしかた

- (1)電池ブタを開け、古い電池を取り出します。
- (2)新しい電池の $\oplus\ominus$ を間違えないようにして完全に押し込みます。
- (3)電池ブタを閉じます。
※アラーム等は再度セットし直してください。



<ご注意>

- 電池の $\oplus\ominus$ の向きは正しく入れてください。
 - 電池が消耗しますと一般的に以下のようなことが起こります。このようなときは長時間放置せず、速やかに新しい電池と交換してください（定期的な交換をおすすめします）。
 - ・誤動作（時刻やアラーム等のリセット、報音の停止、時刻狂いなど）することがあります。
 - ・液晶表示は「薄くなったり」「消えたり」します。
 - ・アナログ時計は「時計が遅れたり」「針が止まったり」します。
 - 付属の電池は充電式ではありません。絶対に充電しないでください。
 - お買い上げ時に付属している電池はモニター用電池*のため、電池新品時の電池寿命に満たないうちに切れることができます。
- * モニター用電池とは時計の機能や性能をチェックするための電池のことで、時計本体価格に電池代は含まれておりません。
- ※ 電池は幼児の手の届かない所に保管してください。万一飲み込んだ場合にはただちに医師と相談してください。
- ※ 電池が液漏れを起こした場合は液に触れずにすぐにふきとってください。